

漢字の読み⑬



()は小学校では習わない読み方
*は都道府県名に用いられる読み方

奈	未	末	望	法	便	夫
大	木	木	月	シ	イ	大
8画	5画	5画	11画	8画	9画	4画
ナ	ミ	マツ・(バツ) すえ	ボウ・(モウ) のぞーむ	ホウ (ハッ)・(ホッ)	ベン ビン たよーり	フ・(フウ) おっと
神奈川県を旅行する。	この絵は未完成だ。	物語のけつ末を読む。 考えた末の行動だ。	望遠鏡で星を見る。 新作を待ち望む。	かん単な方法がある。	交通の便が良い。 便せんに返事を書く。 花の便りが聞かれる。	じょう夫な体をつくる。 夫が仕事に行く。
かながわけん(*)	みかんせい	まつ すえ	ぼうえんきょう のぞ	ほうほう	べん びん たよ	ぶ おっと

漢字の読み⑭



漢字を覚えよう

()は小学校では習わない読み方
*は都道府県名に用いられる読み方

良	利	浴	養	要	勇	約
良	リ	シ	食	西	力	糸
7画	7画	10画	15画	9画	9画	9画
リョウ ヨウ ヨ イ	リ (きーく)	ヨク あーびる・あーびせる	ヨウ やしなう	ヨウ かなめ (いーる)	ユウ いさーむ	ヤク
良 心 がとがめる。 良 い 年をむかえる。 奈良 県 は筆のさん地だ。	知 っ ておくと便 利 だ。	浴 室 のそうじをする。 川で水浴 び をする。	養 分 の多い土だ。 人に伝える力を養 う 。	この部 品 が必 要 だ。 ここが話の要 です 。	勇 気 をふるう。 勇 ま しい音が聞こえる。	水 を せつ約 して使う。
リョウ シン ヨ ならけん(*)	べんり	よくしつ みずあ	ようぶん やしな	ひつよう かなめ	ゆうき いさ	やく

漢字の読み⑮



漢字を覚えよう

() は小学校では習わない読み方

老	連	類	輪	量	料	井	香
𠂔	㇏	頁	車	里	斗	二	香
6画	10画	18画	15画	12画	10画	4画	9画
ロウ おーいる (ふーける)	レン つらーなる・つらーねる つーれる	ルイ たぐーい	リン わ	リョウ はかーる	リョウ	(セイ)・(シヨウ) い	(コウ)・(キョウ) か かおーり・かおーる
老 <u>後</u> に旅行を楽しむ。 老いた犬の世話をする。	水色から空を <u>連想</u> する。 湖の南に山が <u>連</u> なる。 親子 <u>連</u> れでにぎわう。	書 <u>類</u> を送る。 類いまれな人だ。	友だちと <u>輪唱</u> する。 輪になって遊ぶ。	注文する数量を <u>書</u> く。 荷物の重さを <u>量</u> る。	材 <u>料</u> をそろえる。	福井県のカニは有名だ。	香川 <u>県</u> は四国にある。 花が <u>香</u> る。
お ろうご	れんそう つら おやこづ	しよるい たぐ	りんしょう わ	すうりょう はか	ざいりょう	ふくいけん	かがわけん かお



次の――線の漢字の読みがなを書こう。

- ① 物語のけつ末を想ぞうする。
- ② その作家の新作を待ち望んでいます。
- ③ 神奈川県の観光スポットをめぐる。
- ④ 便せんに万年筆で返事を書く。
- ⑤ これが最もかん単な方法です。
- ⑥ 運動をして、じょう夫な体をつくる。
- ⑦ かれは、未完成の絵をかき上げた。
- ⑧ ここは、交通の便が良いところです。
- ⑨ 長い間考えた末に、決心した。
- ⑩ 天体望遠鏡で月を観察する。
- ⑪ 夫が仕事から帰ってくる。
- ⑫ サクラの花の便りが聞かれるころだ。

⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

次の——線の漢字の読みがなを書こう。

- ① この部分が話の要になります。
- ② これは知っておくと便利です。
- ③ 養分の多い土で野さいを作る。
- ④ 勇ましい和だいこの音が聞こえた。
- ⑤ 奈良県は筆作りで有名だ。
- ⑥ 水や電気をせつ約して使う。
- ⑦ 良心にしたがって行動する。
- ⑧ 公園の池で鳥が水浴びをしている。
- ⑨ 新せい品の開発に必要な部品だ。
- ⑩ 勇気をふるって立ち向かった。
- ⑪ 良い年をおむかえください。
- ⑫ 今日は、浴室のそうじをした。
- ⑬ 自分の意見を伝える力を養う。

⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

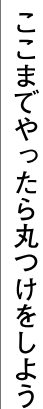
次の——線の漢字の読みがなを書こう。

- ① 動物園は親子連れでにぎわっていた。
- ② 飛行機に乗る前に荷物の重さを量る。
- ③ 手をつないで、輪になって遊ぶ。
- ④ 多くの材料を使って調理する。
- ⑤ 香川県と本州をむすぶ橋がある。
- ⑥ 老後は、世界一しゅう旅行がしたい。
- ⑦ 秋というと、こう葉を連想する。
- ⑧ 福井県はカニ漁がさかんだ。
- ⑨ 音楽のじゅ業で輪唱をした。
- ⑩ 湖の南がわに高い山が連なる。
- ⑪ 類いまれな才のうをもつ画家だ。
- ⑫ 注文する商品の数量を書く。

⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

⑮ 取引先の会社に書類を送る。

⑮	⑭	⑬



まちがえた漢字を、ラーニングを見ながら練習しよう。

[illegible]



次の――線の漢字の読みがなを書こう。

- ① かれは、未完成の絵をかき上げた。
- ② その作家の新作を待ち望んでいます。
- ③ 神奈川県の観光スポットをめぐる。
- ④ 長い間考えた末に、決心した。
- ⑤ 運動をして、じょう夫な体をつくる。
- ⑥ ここは、交通の便が良いところです。
- ⑦ 天体望遠鏡で月を観察する。
- ⑧ これが最もかん単な方法です。
- ⑨ サクラの花の便りが聞かれるころだ。
- ⑩ 物語のけつ末を想ぞうする。
- ⑪ 夫が仕事から帰ってくる。
- ⑫ 便せんに万年筆で返事を書く。

⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①



次の——線の漢字の読みがなを書こう。

- ① 公園の池で鳥が水浴びをしている。
- ② 水や電気をせつ約して使う。
- ③ 養分の多い土で野さいを作る。
- ④ 良い年をおむかえください。
- ⑤ 勇ましい和だいこの音が聞こえた。
- ⑥ 自分の意見を伝える力を養う。
- ⑦ この部分が話の要になります。
- ⑧ 勇気をふるって立ち向かった。
- ⑨ 新せい品の開発に必要な部品だ。
- ⑩ 良心にしたがって行動する。
- ⑪ これは知っておくと便利です。
- ⑫ 今日は、浴室のそうじをした。
- ⑬ 奈良県は筆作りで有名だ。

⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①



次の——線の漢字の読みがなを書こう。

① 湖の南がわに高い山が連なる。

② 手をつないで、輪になって遊ぶ。

③ 類いまれな才のうをもつ画家だ。

④ 老いた犬と公園をさん歩する。

⑤ 飛行機に乗る前に荷物の重さを量る。

⑥ 秋になると、キンモクセイが香る。

⑦ 動物園は親子連れでにぎわっていた。

⑧ 取引先の会社に書類を送る。

⑨ 福井県はカニ漁がさかんだ。

⑩ 多くの材料を使って調理する。

⑪ 香川県と本州をむすぶ橋がある。

⑫ 注文する商品の数量を書く。

⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

⑬ 音楽のじゅ業で輪唱をした。

⑭ 秋というと、こう葉を連想する。

⑮ 老後は、世界一しゅう旅行がしたい。

⑮	⑭	⑬



ここまでやったら丸つけをしよう



まちがえた漢字を、ラーニングを見ながら練習しよう。

[illegible]